

調査研究報告書

(小委員会名：図工)

1. 調査研究の経過及び内容	<ul style="list-style-type: none">○ 第1回教科用図書調査委員会<ul style="list-style-type: none">・ 6月14日(金) 釧路教育研究センター・ 委嘱状交付・ 教科用図書調査委員会要項及び日程について・ 図工小委員会調査研究日程について ○ 第2回教科用図書調査委員会図工小委員会<ul style="list-style-type: none">・ 6月26日(水) 釧路教育研究センター・ 調査研究意見交換 ○ 第3回教科用図書調査委員会図工小委員会<ul style="list-style-type: none">・ 7月3日(水) 釧路教育研究センター・ 調査研究意見交換 ○ 第2回教科用図書調査委員会<ul style="list-style-type: none">・ 7月29日(月) 釧路市役所防災庁舎・ 調査研究報告
2. 調査研究の具体的資料	<ol style="list-style-type: none">1 教科書編修趣意書2 採択参考資料3 学習指導要領解説
3. 少数意見等	<ul style="list-style-type: none">・ 化学接着剤やのこぎり等、材料や用具の導入の時期が出版社によって異なっていた。・ 身近で用意しやすい材料や素材による作品例とともに、新しい材料や素材による作品例があった。子供の興味の喚起も大切だが、材料の用意しやすさも大切な視点であり、2社それぞれに特徴があった。・ アール・ブリュットの作品を取り上げるなど多様性への配慮が見られたものがあった。

教科用図書採択参考資料

番号 観点	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
<p>取扱内容</p> <p>学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等</p>	9・開隆堂	第1, 2 学年・図工 第3, 4 学年・図工 第5, 6 学年・図工	図工 101、図工 102 図工 301、図工 302 図工 501、図工 502	ずがこうさく1・2上 わくわくするね、ずがこうさく1・2下 みつけたよ 図画工作3・4上 できたらいいな、図画工作3・4下 力を合わせて 図画工作5・6上 心をひらいて、図画工作5・6下 つながる思い
<p>○ 造形遊びをする活動については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1, 2 学年～ 粘土や土の触り心地を味わったり、色紙や色水・落ち葉などの自然物を並べたりする活動を通して、進んで表す態度を身に付け、つくり出す喜びを味わう。</p> <p>第3, 4 学年～ 空気を入れた袋やいろいろな場所にひっかけて網の使い方を工夫したり、段ボールを切って組み合わせたりする活動を通して、進んで表す態度を身に付け、つくり出す喜びを味わう。</p> <p>第5, 6 学年～ 立体的に並べられたカップや色分けした落ち葉で地面に模様をかいいたり、学校の様々な場所を生かした飾りを考えたりする活動を通して、進んで表す態度を身に付け、つくり出す喜びを味わう。</p> <p>○ 絵や立体、工作に表す活動については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1, 2 学年～ 手や指を使って絵の具やクレヨンでかいいたり、はさみやカッターナイフを使って様々な線を切ったり形をつくったりする活動を通して、進んで表す態度を身に付け、つくり出す喜びを味わう。</p> <p>第3, 4 学年～ 身近材の凹凸や彫った板を生かして版画にしたり、のこぎりで切った板を組み合わせ利用できるものをつくったりする活動を通して、進んで表す態度を身に付け、つくり出す喜びを味わう。</p> <p>第5, 6 学年～ 人物や空間などを絵に表したり、糸のこで切った曲線の板の組み合わせや光の美しさを生かした飾りをつくったりする活動を通して、進んで表す態度を身に付け、つくり出す喜びを味わう。</p> <p>○ 鑑賞する活動については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1, 2 学年～ いろいろな紙を触って紙の違いや感触を話し合ったり、身近なものを使って何かに変身するよさやおもしろさを友達と一緒に感じたりする活動を通して、面白さや楽しさを感じ取る。</p> <p>第3, 4 学年～ 自然の材料の中から気に入ったものを集めて空き箱に並べた作品のよさを友達と話し合ったり、絵から感じた音について交流して感じ方の違いを味わったりする活動を通して、面白さや楽しさを感じ取る。</p> <p>第5, 6 学年～ 表し方の似ているところや違ってるところを話し合ったり、我が国や諸外国の龍の絵の違いやよさを味わったりする活動を通して、面白さや楽しさを感じ取る。</p> <p>○ [共通事項]については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1, 2 学年～ 粘土で好きなものやつくりたいものを見つけてつくったり、紙や紙製品を使って飾るものや遊ぶものをつくったりする活動を通して、形や色などを基に、自分のイメージをもつ活動。</p> <p>第3, 4 学年～ 線の組み合わせ方や色の塗り方を工夫して絵に表したり、色厚紙でつくった箱を組み合わせ入れ物をつくったりする活動を通して、形や色などの感じを基に、自分のイメージをもつ活動。</p> <p>第5, 6 学年～ 季節から受けたイメージを絵に表したり、板材を加工して生活で役立つ入れ物や木箱をつくったりする活動を通して、形や色などの造形的な特徴を基に、自分のイメージをもつ活動。</p>				

	<p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1, 2学年～ 「こころのはなをさかせよう」の題材において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、飾りを見た人が楽しくなるためにはどうすればよいかを考え、友達と話し合い、力を合わせて飾り付けるなど、考えを広げたり深めたりする活動。</p> <p>第3, 4学年～ 「わくわくネイチャーランド」の題材において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、楽しい遊び場になるにはどうすればよいかを考え、友達と話し合い、力を合わせて遊び場をつくるなど、考えを広げたり深めたりする活動。</p> <p>第5, 6学年～ 「同じもの、たくさん」の題材において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、同じものを集めて場所とどう組み合わせるかを考え、友達と話し合い、力を合わせて場所の特徴を生かしながら手を加えるなど、考えを広げたり深めたりする活動。</p>
<p>排内 列容 、の 分構 量成 等・</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1, 2学年～ 土の触り心地を楽しむ造形遊び、色水を自由につくる造形遊びなど、材料や方法などについて、学校や地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるように構成し、発展的に学習できるような工夫。</p> <p>第3, 4学年～ 光と影の飾りづくり、板や紙などの様々な材料の工作など、材料や方法などについて、学校や地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるように構成し、発展的に学習できるような工夫。</p> <p>第5, 6学年～ アルミ針金などの線材を使った工作、身近な材料を用いて新しい製品をつくるなど、材料や方法などについて、学校や地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるように構成し、発展的に学習できるような工夫。</p> <p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>第1, 2学年～ 「造形遊びをする活動」が13ページ、「絵や立体、工作に表す活動」が59ページ、「鑑賞する活動」が24ページであり、総ページは114ページで、前回より約27%増となっている。(判型はA4判)</p> <p>第3, 4学年～ 「造形遊びをする活動」が8ページ、「絵や立体、工作に表す活動」が65ページ、「鑑賞する活動」が23ページであり、総ページは114ページで、前回より約27%増となっている。(判型はA4判)</p> <p>第5, 6学年～ 「造形遊びをする活動」が8ページ、「絵や立体、工作に表す活動」が56ページ、「鑑賞する活動」が30ページであり、総ページは114ページで、前回より約27%増となっている。(判型はA4判)</p>
<p>使 用 上 の 配 慮 等</p>	<p>○ 「みんなのギャラリー」に「アートキャラバン(美唄市)」(第1, 2学年下)や「白楊アイス・スノーキャンドル(札幌市)」(第3, 4学年下)を掲載するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 巻末の「造形の引き出し」(全学年)に、表現内容の要素を紹介したり、材料や用具の使い方を掲載したりするなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○ 題材ごとに三つの育てたい資質・能力を示した「学習のめあて」をキャラクターで示し(全学年)、題材の末尾には、学習を通して培ったことを確認する「ふりかえり」が掲載されている(全学年)。また、題材ごとに培いたい力や使用する材料・用具等をマークで示したり(全学年)、色覚の個性に対応するユニバーサルデザインフォントを採用したり(全学年)するなど、使用上の便宜が図られている。</p>
<p>そ の 他</p>	<p>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。 ※小学校用教科用図書(平成32年度用 文部科学省)による</p> <p>○ 教科書紙面にQRコード(全学年)が掲載され、題材制作の手順やポイント、用具の使い方の動画などを見ることができるようになっている。</p>

教科用図書採択参考資料

観点	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
<p>取 扱 内 容</p> <p>学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等</p>	116・日文	第1, 2学年・図工 第3, 4学年・図工 第5, 6学年・図工	図工103、図工104 図工303、図工304 図工503、図工504	すがうさく1・2上たのいなおしらいぬ、すがうさく1・2下たのいなおしらいぬ 図画工作3・4上ためしたよ見つけたよ、図画工作3・4下ためしたよ見つけたよ 図画工作5・6上見つめて広げて、図画工作5・6下見つめて広げて
<p>○ 造形遊びをする活動については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1, 2学年～ 砂や土に触れながらいろいろな形をつくったり、段ボールを切つてつなげたりする活動を通して、進んで表す態度を身に付け、つくり出す喜びを味わう。</p> <p>第3, 4学年～ 身近な場所にひもを結んでつないだり、窓から見える景色に様々な形や色のセロハンを重ねて貼り付けたりする活動を通して、進んで表す態度を身に付け、つくり出す喜びを味わう。</p> <p>第5, 6学年～ 光や影の特徴を生かして色などの美しさを味わったり、集めた落ち葉を色分けして地面に模様をかいいたりする活動を通して、進んで表す態度を身に付け、つくり出す喜びを味わう。</p> <p>○ 絵や立体、工作に表す活動については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1, 2学年～ 空き箱の組み合わせをためしながら形をつくったり、インクを付けたローラーを転がしてできた形を基に絵に表したりする活動を通して、進んで表す態度を身に付け、つくり出す喜びを味わう。</p> <p>第3, 4学年～ 用具を使ってできた粘土の形から感じたことを生かして立体をつくったり、色づくりや筆使いなどを工夫して花をかいいたりする活動を通して、進んで表す態度を身に付け、つくり出す喜びを味わう。</p> <p>第5, 6学年～ 電動糸のこぎりで曲線切りした板を組み合わせてパズルをつくったり、墨の濃さを変えながら思いのままにかいたりする活動を通して、進んで表す態度を身に付け、つくり出す喜びを味わう。</p> <p>○ 鑑賞する活動については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1, 2学年～ 身近なものを粘土で写し取った凹凸の形の面白さを話し合ったり、様々な色や形の透明な紙を重ね合わせて見える形の特徴について感じたりする活動を通して、面白さや楽しさを感じ取る。</p> <p>第3, 4学年～ 自分が気に入った葉や小石を並べて自然のよさや面白さを感じ取ったり、美術作品の人物の動作を真似て気づいたことや感じたことを友達と交流したりする活動を通して、面白さや楽しさを感じ取る。</p> <p>第5, 6学年～ 美術作品やいろいろな模様をカードにして友達と話し合ったり、日本の美術作品に触れてよさや美しさを味わったりする活動を通して、面白さや楽しさを感じ取る。</p> <p>○ [共通事項]については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1, 2学年～ 紙を折ったり切ったりしていろいろな形をつくって教室に飾ったり、毎日の生活の中で感じたことを絵に表したりする活動を通して、形や色などを基に、自分のイメージをもつ活動</p> <p>第3, 4学年～ 絵の中に関わる仕組みを取り入れたり、木を組み合わせて動物のすみかを思い浮かべながら形に表したりする活動を通して、形や色などの感じを基に、自分のイメージをもつ活動</p> <p>第5, 6学年～ 様々な色や強さの光を当てて美しい空間をつくったり、安全で安心な町づくりを計画して模型で提案したりする活動を通して、形や色などの造形的な特徴を基に、自分のイメージをもつ活動</p>				

	<p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1, 2 学年～ 「カラフルいろみず」の題材において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、色水をつくりながらしてみたいことを考え、友達と話し合い、色のつくり方を交流するなど、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第3, 4 学年～ 「切ってかき出してくっつけて」の題材において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、用途に合わせた用具の使い方を考え、友達と話し合い、用具の使い方を交流するなど、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第5, 6 学年～ 「わくわくプレイランド」の題材において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、木の枝を使って遊ぶものを考え、友達と話し合い、お互いの作品のよさを交流するなど、考えを広げたり深めたりする活動</p>
<p>排内 列容 ・の 分構 量成 等・</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1, 2 学年～ 砂や土の造形遊び、身近な自然のスケッチなど、材料や方法などについて、学校や地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成し、発展的に学習できるような工夫</p> <p>第3, 4 学年～ 布をつなぐ造形遊び、大きな透明シートを使った造形遊びなど、材料や方法などについて、学校や地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成し、発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5, 6 学年～ ビーズを使った迷路、自然を感じる造形遊びなど、材料や方法などについて、学校や地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成し、発展的に学習できるような工夫</p> <p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>第1, 2 学年～ 「造形遊びをする活動」が18 ページ、「絵や立体、工作に表す活動」が68 ページ、「鑑賞する活動」が12 ページであり、総ページは132 ページで、前回よりも約16%増となっている。(判型はA4判)</p> <p>第3, 4 学年～ 「造形遊びをする活動」が18 ページ、「絵や立体、工作に表す活動」が68 ページ、「鑑賞する活動」が10 ページであり、総ページは130 ページで、前回よりも約14%増となっている。(判型はA4判)</p> <p>第5, 6 学年～ 「造形遊びをする活動」が10 ページ、「絵や立体、工作に表す活動」が64 ページ、「鑑賞する活動」が12 ページであり、総ページは130 ページで、前回よりも約14%増となっている。(判型はA4判)</p>
<p>使 用 上 の 配 慮 等</p>	<p>○ 「教科書 美術館」に、「あみのもりのいきもの(北海道)」(第1, 2 学年下)や「日ノ浜遺跡出土の動物土偶(市立函館博物館)」(第5, 6 学年上)を掲載するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 「ひらめきポケット」(全学年)に、試したくなるテーマを設定したり、発想を広げる多様な図版を掲載したりするなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○ 題材ごとに三つの育てたい資質・能力を示した「学習のめあて」を黒板のイラストで掲載したり(全学年)、題材の末尾には、学びを次の学習や生活に生かそうとする「ふりかえり」が掲載されている(全学年)。また、題材ごとに気をつける点やかたづけの視点を示したり(全学年)、学年に合わせ、文字の大きさを調整するとともに、コントラストや文字の背景色などをユニバーサルデザインに配慮する(全学年)など、使用上の便宜が図られている。</p>
<p>そ の 他</p>	<p>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。 ※小学校用教科用図書(平成32年度用 文部科学省)による</p> <p>○ 児童の活動を支援するデジタルコンテンツが制作され、指導者用デジタル教材として別途提供される体制が整えられている。</p>